謹賀新年

第８高射特科群長兼青野原駐屯地司令
１等陸佐　**久守　直紀**

年頭の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和3年を迎え、「青野原」をご覧の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年、12月1日付をもって、押川前群長の跡を継ぎ、第24代群長兼ねて青野原駐屯地司令を仰せつかりました久守と申します。歴代の素晴らしい群長・駐屯地司令には、遠く及ばない面が多々あろうかと存じますが、何卒よろしくお願い致します。

旧年中は、何と言っても新型コロナウイルス感染症の渦の中で、普通の国民生活はもちろん、我々の主軸である教育訓練をはじめ様々な制約があり、皆様や関係諸団体様との連携も不十分な面が多くあったと推察します。この場をお借りしてお詫び申し上げるとともに、今年は、ワクチン開発やその普及に期待しつつ、「これまでと変わらぬお付き合いができるようになれば。」と切に願っている次第であります。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、ご承知のとおり、一層厳しく複雑な状況にあります。加えて、地域紛争やサイバーを含むテロ、大規模災害等に対する様々な課題や不安定要因が顕在化・先鋭化しているとともに、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域の急速な利用拡大等、極めて速いスピードで厳しさと不確実性を増しています。また、新型コロナウイルス感染症は、国際社会・経済にとどまらず、各国軍の活動にも様々な影響・制約をもたらしつつあると認識しております。

このような情勢の下、陸上自衛隊は、平素の任務や警戒監視に加え、令和2年7月豪雨に係る災害派遣をはじめとする各種活動、国際任務への参加等、実任務に確実に対応し国民の負託に応えているところであり、ここ青野原駐屯地に所在する各部隊も、事態に即応して任務を完遂し得るよう、常に即応態勢を維持しつつ、歴代群長・駐屯地司令のご指導の下、教育訓練を積み重ね、その実力を涵養するとともに、各種災害にも従事する等、国民や地域の皆様の「安全・安心」を守る「最後の砦」たる陸上自衛隊の一員として活動して参りました。

本年も青野原駐屯地は、引き続き皆様と共に、「地域から信頼される明るい駐屯地」、「郷土の誇れる精強部隊」として、皆様のご期待に応えられるよう、一丸となって精進していく所存です。

新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ予断を許しませんが、皆様におかれましては、今後の動向に注視しつつ、これまでと変わらぬ青野原駐屯地に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様やご家族にとって幸多き年になりますよう、ご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

第24代 第8高射特科群長兼青野原駐屯地司令 着任

統率方針　最強群
要望事項　目標を持て
前進せよ

プロフィール
久守（ひさもり）　直紀（なおき）

- 出身地：北海道
- 前職務：高等工科学校教育部長
- 趣　味：野球、サッカー
ジョギング

▲巡閲する久守１佐

第23代群長　押川1佐
統合幕僚監部へご栄転

第23代群長　押川1佐は、12月1日付で統合幕僚監部へ異動となり、11月30日、行われた離任に際し「青野原で群長及び駐屯地司令という職ができたことを誇りに思う。本当にありがとう。」と感謝の言葉を述べ、駐屯地全隊員に見送られ青野原駐屯地を後にした。

▲見送り

防衛協会青野原駐屯地連合会　会長
田村彰敏

青野原駐屯地隊員の皆様及び青野原新聞をご覧の皆様、謹んで令和3年新年のご挨拶を申し上げます。

さて、現在世界では新型コロナウイルス感染症が脅威を奮っています。我が国は欧米諸国に比べると感染者数は少ないですが、11月には、第3波を形成しており、予断を許さない状況となってきております。

また、昨今は数十年に1度と言われる風水害が頻発しており、いつ何があってもおかしくない状況にあると言えます。有事の際だけでなく災害時にも国民の為にご活躍される自衛隊員の方々を拝見するたびに、自衛隊の重要性を日々感じる次第です。自衛隊員の皆様は日頃より心身の鍛錬を精一杯積まれており、私たち近隣住民までも同様に健全な心身が育まれているように感じております。

私ども防衛協会青野原駐屯地連合会といたしましては青野原駐屯地の皆様が久守司令の指揮のもと一層任務に精励され、国民の期待に応えていただけるように出来る限りの支援、協力に努めてまいる所存でございます。

また、今年は青野原駐屯地創設45周年の節目の年となります。駐屯地におかれましても一層充実した年にしなくてはと感じる今日この頃であります。以上、簡単措辞でありますが年頭に当たりましてのご挨拶とさせて頂きます。

青桜会　会長
野口英司

青野原駐屯地隊員の皆様及び青桜会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年２０２０年は、全世界規模で新型コロナの災禍に見舞われ、残念ながら今もその状況が続いています。

新年２０２１年は、辛丑（かのとうし）の年です。辛丑年は痛みを伴う変革と発展する兆しの顕れる年といわれているようですが、前回の辛丑年１９６１年は、アメリカではケネディ大統領が就任して新たな時代を迎え、ソ連の宇宙飛行士ガガーリンが人類で初めて宇宙へ行き、その後の米ソの宇宙開発競争が加速化しました。

また坂本九の「上を向いて歩こう」が世界的にヒットし、ベルリンが封鎖されたのもこの年でした。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催を期待して上を向いて歩いていきたいところですが、当面、新型コロナに対し安全・効果的なワクチンと特効薬が開発されるまでは、経済と感染抑制とのバランス政策が繰り返されることが予想され、集団免疫の獲得までは、まだまだ時間がかかりそうです。また我が国周辺では、外国勢力の活動により日々、国益が脅かされています。

そのような状況下で絶対に怠ることができないのは国の護り、有事への着実な備えです。そしてその中核を成すのが自衛隊であることは言うまでもありません。

今年は青野原駐屯地創立45年の節目の年ですが、訓練の積み重ねにより、良き伝統を築くとともに有事に対して着実に備え続けることが必要です。そしてこれはこの新型コロナ禍にあっても多くの国民が期待していることです。

我々青桜会は、常に駐屯地の発展に全面的に協力し続ける組織です。隊員個々の皆様とは直接お目にかかることは主要行事の他は少ないかと思いますが、有事に備える自衛隊、駐屯地の皆様の動向に注目し、常に関心をもっております。

どうかお体を大切にし訓練に邁進されることを祈念し、新年の御挨拶と致します。

【発　行】
防衛協会青野原駐屯地連合会
青　桜　会
【印　刷】
(株)前田精版印刷

駐屯地司令要望事項
明るい駐屯地
群長統率方針
最強群
群長要望事項
目標を持て
前進せよ

ホームページ　Twitter

AONOGAHARA JGSDF

部隊長挨拶

青野原駐屯地業務隊長
2等陸佐
酒井昭司

新年明けましておめでとうございます。日頃から防衛省自衛隊に多大なるご支援をいただいております地域の皆様を始め、防衛協会、青桜会並びに隊員の任務遂行にご理解・ご協力をいただいているご家族の皆様に改めて感謝を申し上げます。

昨年、令和2年8月に業務隊長を拝命し、隊員皆様と共に青野原駐屯地における勤務・生活環境をより良いものにしたいと日々奮闘しているところであります。

さて、令和2年度は全世界的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴うパンデミックに対応するため、新たな生活様式に四苦八苦しながら見えざる敵に立ち向かっていく100年に一度の困難な年となりました。駐屯地においても各種行事等を中止せざるを得ない状況となりましたが、青野原駐屯部隊の訓練並びに隊務運営が円滑に遂行できる様に新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底しており、駐屯地内での患者発生「ゼロ」を維持しております。令和3年度は、昭和51年に青野原駐屯地が開設されてから45周年にあたります。諸先輩方のご苦労に感謝しつつ、地域の皆様、隊員ご家族の皆様とともに、親しく喜びを分かち合える良き年にならんことを心から祈念申し上げます。

本部管理中隊長
1等陸尉
櫻井誠

新年明けましておめでとうございます。駐屯地の隊員及びご家族の皆様、並びにOB・各協力団体の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、年の初めから新型コロナウイルスの全国的な感染拡大により、国家的な行事である東京オリンピックの延期をはじめとして、自衛隊においても様々な行事等が影響を受けました。このような中、中隊は方面総監直轄部隊訓練検閲受閲に向けた各種訓練を段階的に実施して練度向上を図り、11月15日からの検閲受閲においては群本部機能を最大限発揮することを目標として任務遂行にあたり、群の任務達成に寄与できたものと考えております。本年も多様な任務に対して群本部の機能を最大限発揮するため全力で取り組み、皆様の期待に応えられるよう努力する所存でありますので引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年も皆様にとって素晴らしい年になることを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

第338高射中隊長
3等陸佐
反橋寛之

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、OB並びに各協力団体の皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、必要な練度を向上して事態に即応すべく、中隊訓練検閲、中SAM部隊訓練、方面総監直轄部隊訓練検閲などの訓練に参加したほか、群として令和2年7月豪雨に伴う災害派遣任務に従事致しました。我々の日々の業務遂行は、隊員ご家族の日頃のお支えや、各協力団体の皆様の温かいご支援なくして不可能であり、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

本年も、中隊全員が「一致団結」し、明るく楽しく前向きに、いついかなる任務にも即応できるよう努めて参りますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

第339高射中隊長
3等陸佐
岡田佳和

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びに後援会及び青桜会の皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響を受ける中、感染防止に留意しつつ、中隊野外行動訓練検閲及び方面総監直轄部隊訓練検閲を受閲し、任務遂行能力を向上させることができました。これもひとえに、隊員一人一人の努力とご家族皆様のご理解、講演会及び青桜会の皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝しています。

本年においても、まだまだコロナ禍の隊務運営になりますが、家族通信等感染拡大防止に留意した隊員活動の紹介を実施しつつ、引き続き多様な任務に全力で取り組んで皆様の期待に応えられるよう努力する所存であります。

最後に、本年も皆様にとって素晴らしい年になることを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

第340高射中隊長
3等陸佐
村地雄介

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにOB及び協力会の皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、当中隊は、段階的な練成訓練によって着実に練度を向上するとともに、方面総監直轄部隊訓練検閲において、その訓練成果を遺憾なく発揮することができ、大変実りある一年とすることができました。

これもひとえに、隊員一人一人の弛まぬ努力と、これを支えていただいたご家族をはじめ、中隊に関わっていただいた全ての皆様方の多大なるご支援あってのものであり、心より感謝申し上げます。本年においても、更なる飛躍のため、中隊一丸となり努力を続けて参る所存ですので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様方のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第343高射中隊長
1等陸尉
松尾崇史

新年あけましておめでとうございます。駐屯地連合会、青桜会等各協力団体及び隊員並びにご家族の皆様方におかれましては健やかな新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で訓練及び行事等の変更、また様々な訓練実施上の制約がありました。そのような中、中隊は各種訓練を重ね、野外行動訓練検閲において与えられた任務を完遂するとともに、隊員それぞれが成長し充実した1年となりました。これもひとえに、隊員一人ひとりの努力とご家族皆様の支え、また、訓練基盤の確保、各種調整等への対応及び多くの方々からのご支援、ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

本年も、様々な諸制約を克服し、更に訓練に精励して、「与えられた任務を完遂し得る高射中隊」として、皆様方のご期待に応えられるよう中隊一丸となり日々精進してまいりますので今後も変わらぬご理解、ご支援、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第308高射搬送通信中隊長
1等陸尉
延原光秋

新年あけましておめでとうございます。駐屯地の隊員及びご家族の皆様、青桜会並びに協力会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、昨年、中隊に賜りましたご支援、ご厚情に対し深くお礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスに伴う新たなスタイルの中、方面総監直轄部隊訓練検閲の受閲に向け練度向上を図るとともに、令和2年7月豪雨における災害派遣活動に従事するなど中隊一丸となり任務を達成してまいりました。

無事任務をなし得たことは、隊員一人ひとりの強い信念・弛まない努力と関係する方々の支えがあったものと思います。

本年も中隊は与えられた任務に対し、一つひとつ目標を掲げ愚直にまい進していく所存です。

引き続き変わらぬご支援ご厚情の程よろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

第302高射直接支援中隊長
3等陸佐
林田和也

新年明けましておめでとうございます。隊員のご家族の皆様並びにOB・各協力団体の皆様には謹んでお慶び申し上げます。

中隊長に上番し、早いもので1年9ヶ月の月日が流れました。昨年は、1四半期の各高射中隊訓練検閲支援に際しての協同訓練に始まり、令和2年度7月豪雨災害派遣に従事し、3四半期は、方面総監直轄部隊訓練検閲の受閲に合わせて中部方面後方支援隊訓練検閲を受閲し、任務を全うできた1年でした。

残念ながら、新型コロナウイルスの影響で米国でのホーク・中SAM部隊実射訓練（ASP）が実施されませんでしたが、今年こそはASPが実施できることを祈念しつつ、第8高射特科群の任務完遂のために中隊全員が一丸となり「支援の完遂」に邁進していく所存であります。

今年も変わらぬご理解・ご協力のほど宜しくお願いするとともに、皆様の益々の御健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第352会計隊
青野原派遣隊長
1等陸尉
塩津幸孝

青野原駐屯地隊員及びそのご家族の皆様並びに各協力団体の皆様新年あけましておめでとうございます。

昨年は会計隊に対するご理解・ご支援誠にありがとうございました。平成31年12月1日に派遣隊長に上番し1年余りが経過いたしました。この1年で会計を取り巻く環境は大きく変化しました。人事給与システムの導入、旅費システムの導入、赴任旅費移転料の実費額払いの開始等々。これらをスムーズに運用できている現状は皆様のご支援ご協力の賜物と深く感謝しております。

令和3年についても様々な変化が予定されておりますが隊一丸となってそれら変化に対応し職務に邁進していきます。

昨年同様皆様のご理解・ご支援のほどをお願いするとともに本年が皆様にとって素晴らしい1年となることを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

第318基地通信中隊
青野原派遣隊長
2等陸尉
楢嵜洋一

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、コロナ禍のなかではありますが、希望の新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、皆様とお会いする機会がなく誠に残念でありました。平成三十年八月に派遣隊長に上番しまして、二年余りが経過致しました。隊員一人一人がシステム通信のプロ意識を強く持ち、今後も駐屯地通信業務を実施できるよう引き続き指導・牽引して参ります。

本年も、駐屯地内外関係部隊等との融和親睦を図りつつ、基地通信隊としての任務を完遂していく所存であります。

今迄同様皆様の基地通信隊に対するご理解・ご支援のほどをよろしくお願いするとともに、コロナ禍の終息、そしてコロナ禍にあっても皆様の益々のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

第131地区警務隊
青野原連絡班長
2等陸尉
戸谷昌央

青野原駐屯地隊員及びそのご家族の皆様並びに各協力団体の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、警務隊に対するご理解・ご支援を賜りましたことをこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

新しい年号「令和」も3年目を迎えましたが、本年も防犯活動及び皆様の防犯に対する理解により事件・事故の未然防止に努める等、青野原駐屯地所在部隊の任務完遂に寄与できるよう青野原警務連絡班一丸となり職務に邁進していく所存であります。

最後に、本年が皆様にとって幸多き年になりますようお祈り申し上げるとともに、本年も倍旧のご理解、ご支援及びご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最先任上級曹長
准陸尉
伊澤芳明

新年明けましておめでとうございます。

令和2年2月25日付で、この伝統ある第8高射特科群の最先任上級曹長に上番しております。皆様よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルス感染症による世界規模の様々な打撃は皆様におかれましても痛感されているものと思います。そのようななかで特に印象深いのが、コロナ渦中における九州での集中豪雨による「令和2年7月豪雨災害」への災害派遣であります。隊員の感染予防と災害対処活動の両立を迫られる実に難しい任務であり、自衛隊の存在意義及び自身の職責に対し改めて考えさせられる1年でもありました。

本年も全隊員が与えられた任務を必ず完遂できるよう各種教育訓練等に邁進する所存でありますので、昨年同様のご理解・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

8高特群　令和2年度　方面総監直轄部隊訓練検閲

～生き残り、任務を完遂せよ～

第8高射特科群（群長　押川1佐）は、11月15日から19日までの間、青野ヶ原演習場及び日本原演習場において、「令和2年度方面総監直轄部隊訓練検閲」を受閲した。

群長　押川1佐は検閲に先立つ訓示において「生き残り、任務を完遂せよ」を要望し、「作戦当初から最後まで確実に生き残り、任務を完遂することが極めて重要である。器材性能を最大限発揮し、敵の攻撃から健在せよ。」と奮起を促した。群は全隊員心を一つにしてこれまでの練成成果を遺憾なく発揮し、所望の成果を獲得した。

群は、施設科部隊と連携した強固な築城及び中部方面通信群と連携した対空戦闘により、侵攻する敵航空機を撃墜及び無効化し、任務を完遂した。

優秀隊員

群本部
横山1尉

本管中
惣万3曹

338高中
平井2曹

339高中
河野曹長

340高中
鬼頭3曹

343高中
小菅3曹

308高搬通中
前田1曹

▲統裁官訓示受け(統裁官に対する敬礼)

▲作戦会議

▲幕僚副長(防衛)視察

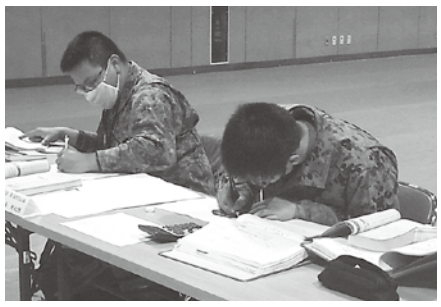
352会計隊　令和2年度　中部方面会計隊長訓練検閲

第352会計隊青野原派遣隊（派遣隊長　塩津1尉）は、11月2日から3日までの間、千僧駐屯地において「令和2年度中部方面隊会計隊長訓練検閲」を受閲した。

本検閲は、会計業務において、個人及び部隊の特技能力及び実務処理能力の評価について、競技及び試験方式で実施された。

同派遣隊は、平素からの会計業務の合間を縫って個人の練度を向上させ本検閲では練成の成果を発揮した。

▲実務競技(学科及び術科試験)



▲団体戦となる会計実務実習

340高中　丹波篠山市総合防災訓練

第8高射特科群は、11月1日、丹波篠山市多紀小学校において「令和2年度丹波篠山市総合防災訓練」に参加し、避難訓練における被災者の輸送支援及び炊き出しを実施した。

本訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小して行われ、避難訓練では、孤立集落（滝の里会館）に取り残された被災者4名を迅速に輸送し、炊き出し訓練では、地域住民との合同炊事により、約10食分のカレーライスを配食し、参加来場者に対し自衛隊の存在感を示した。

▲炊き出しを行う隊員

302高直支中　令和2年度　第2次中部方面後方支援隊訓練検閲

第302高射直接支援中隊（中隊長　林田3佐）は、11月15日から19日までの間、青野ヶ原演習場及び日本原演習場において「令和2年度第2次中部方面後方支援隊訓練検閲」を受閲した。

本検閲は、第8高射特科群の方面総監直轄部隊訓練検閲にあわせて行われた。

中隊は、実際の作戦行動を想定した状況が次々に付与される中、中隊長要望事項「任務の完遂」のもと、隊員は一致団結し任務完遂に邁進した。中SAM器材の故障状況においては、繊細な器材操作と隊員相互の連携により、安全かつ迅速に整備任務を完了させた。

優秀隊員

中隊本部　谷川3曹
整備小隊　本郷3曹
整備小隊　田口3曹
1小隊　肱岡3曹
2小隊　斎藤3曹

▲隊容検査

▲重レッカーによるブラスト偏向板の交換

祝 新成人おめでとう！

本管中 3等陸曹 藤元 龍生

十代の気持ちを忘れない。

本管中 陸士長 三木 乃杏

これからも、のんびり頑張ります。

本管中 1等陸士 梶谷 武史

成人として、自覚を持ち日々努力していきます。

338高中 陸士長 仲宗根 優汰

初心を忘れず後輩の良き手本となれるよう日々精進します。

338高中 陸士長 長坂 このみ

自立し芯のある強い女性になります。

339高中 陸士長 寺西 優磨

二十歳として、自覚ある行動をしていきます。

339高中 陸士長 曽谷 彩野

今まで以上に様々なことを学び、成長できるよう頑張ります。

339高中 1等陸士 小林 健太

一つ一つの行動に責任をもって積極的に動ける大人になります。

340高中 陸士長 河口 友哉

早く陸曹となり中隊に貢献し、彼女を作り、幸せを築きたい。

343高中 陸士長 太田 将司

様々な事に挑戦していきたいと思います。

343高中 陸士長 竹内 洸成

今までお世話になった人へ恩返しをします。

343高中 陸士長 今田 士温

自分の言葉や行動に責任を持ち常識のある大人になります。

308高搬通中 陸士長 福原 美桜

強くて優しい落ち着いた大人になります。

308高搬通中 陸士長 田島 佳奈

何事にもチャレンジし日々精進します。

308高搬通中 陸士長 飯尾 徳友輝

猪突猛進！！！
猪突猛進！！！

302高直支中 3等陸曹 藤本 哲士

新成人として気持ちを新たに、より一層職務に邁進していきます。

302高直支中 3等陸曹 弘井 大輝

成人したことを自覚して日々努力していきます。

302高直支中 3等陸曹 萩原 志斗

尊敬している人に近づけるように頑張ります。

業務隊 行（一）1 真鍋 博斗

成人として自覚を持った行動をします。

新着任指揮官の紹介

（令和2年12月1日付）

第340高射中隊長
3等陸佐 村地（むらち） 雄介（ゆうすけ）

- 出身地：大阪府
- 前職務：教育訓練研究本部（指揮幕僚課程学生）
- 趣　味：居合道、サーフィン
- 抱　負：定めた目標へ向けて部隊とともに頑張ります。

ご結婚おめでとうございます！

末永くお幸せに

●11月9日入籍
308高搬通中
士長 藤本 渉澤（旧姓・尾辻）

●11月22日入籍
343高中
3曹 山﨑 晃平
莉那（旧姓・木本）
302高直支中
2曹 濵屋 直輝
彩華（旧姓・下村）

転出入

●転出

第352会計隊（千僧）	士長	岩田 幸大
会計隊	以上令和2年10月19日付	
第12高射特科中隊長（相馬原）	3佐	平尾 勝幸
群本部	3佐	平林 昭人
高射学校（下志津）	以上令和2年12月1日付	
340高射中隊長		
第9高射特科大隊（岩手）	1尉	今川 彰
群本部	以上令和2年12月22日付	

●転入

第352会計隊（千僧）	3曹	浅田 エリカ
会計隊	以上令和2年10月19日付	
高射学校（下志津）	3佐	平出 明彦
群本部	3佐	村地 雄介
教育訓練研究本部（目黒）	以上令和2年12月1日付	
340高射中隊長		

賞詞受賞者

●第5級賞詞（自主募集）

343高中	1士	竹内 洸成
〃	1士	今田 士温
以上令和2年10月15日付		

●第3級賞詞（職務遂行）

群本部	3佐	平尾 勝幸
340高射中隊長	3佐	平林 昭人

●第4級賞詞（職務遂行）

群本部	1尉	今川 彰
本管中	3曹	久後 智裕
〃	3曹	村上 正俊
以上令和2年11月27日付		

お誕生おめでとうございます！

すくすく育ってね

●令和2年10月17日生
308高搬通中
3曹 中村 健太
長男・凪（なぎ）くん

●令和2年10月16日生
本管中
3曹 佃 和樹
長男・柑汰（かんた）くん

●令和2年10月12日生
本管中
2曹 今井 正也
長男・陽太（ようた）くん

●令和2年9月26日生
340高中
3曹 仁禮 真之介
長男・希介（きすけ）くん

●令和2年9月16日生
339高中
3曹 日笠 雄矢
二女・璃愛（りあ）ちゃん

加東市防衛協会総会

加東市防衛協会は、11月6日、青野原駐屯地において、3密対策を処置した中、通常総会を実施した。

総会では、決算報告及び新年度事業等について審議され、いずれの議案も滞りなく承認された。

また、総会終了後には、駐屯地司令による防衛講話が行われ、参加者は熱心に耳を傾けた。

▲小林会長による挨拶